募集番号（　　）
※記入不要

履　歴　書

令和　　年　　月　　日 現在

写　真

（3ヶ月以内に撮影したものに限る）

〔4cm×3cm〕

ふりがな 氏名	
生年月日　　年　　月　　日 生　（満　　才）	
ふりがな 現住所 〒（　－　）	電話番号 （　　） 携帯電話番号 （　　）
ふりがな 連絡先（現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入(勤務先等)） 〒（　－　）	電話番号 （　　） （　　方呼出）
e-mail address	

※電話番号については、日中に連絡がとれる番号を1つ以上必ず記載してください。

年	月	学歴・職歴・賞罰 （項目別にまとめる。学歴、職歴、司法試験合格・司法修習修了時期、弁護士登録後の事務所異動等を記載）

（氏名）

年	月	そ　の　他　資　格　等 （具体的に記載する　例：TOEIC860点）

勤務に当たって留意を求めたい事項

（氏名）

【自己PR】

自己PRの記載に当たっては、これまで法曹として培ってきた能力や実務経験についても、できるだけ詳細に記載してください。

その他、以下の事項がある場合には、概要を追記してください。

※ コンプライアンスの分野に類する実務経験

※ 法令違反行為の調査・事実認定に関する業務経験、実績

なお、記載内容が本様式の欄に収まらない場合は、別紙（A4）に記載の上、添付してください。

※記載内容が複数ページにまたがる場合には、最終ページで改ページを行ってください。

（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【志望動機】

志望動機の記載に当たっては、ご自身がこれまで法曹として培ってきた能力や実務経験（自己PRで記載していただいた事項）を再就職等監察官（非常勤）としてどのように活かせると考えているかを含め、記載してください。

※記載内容が複数ページにまたがる場合には、最終ページで改ページを行ってください。

（以下の事項について該当・非該当のどちらかに〇印をつけて下さい）

1. 一般職国家公務員、行政執行法人の役員又は自衛隊員としての前歴を有する者（①～⑥に掲げるものの前歴のみを有する者を除く） ①検察官　②国立大学法人移行前の「国立大学」職員のうち、学長、副学長、学部長、教授、助教授、助手、講師及び専ら研究又は教育に従事していたもの　③常勤の再就職等監察官　④非常勤の一般職国家公務員　⑤行政執行法人の非常勤役員 ⑥非常勤の自衛隊員	該当・非該当
2. 日本国籍を有しない者	該当・非該当
3. 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者	該当・非該当
4. 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者	該当・非該当
5. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当・非該当
6. 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）	該当・非該当

以上の記載事項について、誤りのないことを確認いたします。

令和　　年　　月　　日

氏　名